

## 【市長への手紙】令和5年4月受付分

※手紙及び回答の要旨（一部）を掲載しています。

### 「学童について」

意見	<p>学校内にある学童は、定員と支援員不足、場所の確保ができず、低学年しか預けることができないので、ゆくゆくは留守番を余儀なくされてしまう。</p> <p>共働きの家庭が増えている中で、保育園に通っていた子どもたちが小学校にあがるのに、その部分が整備されていないので、改善してほしい。</p> <p>また、仕事をしている親が学童に預けているのに、役員になる保護者が会社のように運営しなければならず、負担が大きくなり、しわ寄せが家庭にいくのはおかしいので、民設民営ではなく民間委託にしてほしい。</p>
回答	<p>市内の学童クラブについては、保護者やNPO法人などの民間団体により運営されており、各クラブがそれぞれの地域の実情に合わせ、保育サービスを提供しております。</p> <p>近年では、共働き世帯の増加や就労形態の複雑化等により、学童保育へのニーズが全国的にも急増しています。このため、運営にご尽力されている保護者の皆様などの意見を傾聴し、協議を重ねながら運営にかかる負担の軽減を図るとともに、安定した利用者の受入環境を整備するなど、より充実した学童クラブの支援に取り組んでまいります。</p> <p>担当課 健康こども部 こども政策課 0439-56-1428</p>